

令和8年度 第1回 魚津市立西部中学校運営協議会 記録

令和8年5月8日（金）14:00

魚津市立西部中学校

1 開会あいさつ

2 魚津市学校運営協議会の概要説明（市教委より）

- ・ 魚津市学校運営協議会規則について
- ・ 学校の働き方改革について
- ・ 任命書の配付について

3 委員紹介

4 会長・副会長の選出

5 協議

(1) 今年度の学校運営方針について

- ・ 富山県独自の労働需給シミュレーション（紹介）
- ・ 「認知能力」と「非認知能力」の一体的な育成
- ・ 「善の巡環」

【質疑・意見交換】

- ・ 現存する職業の中には将来的に消失するものもあれば、新たに生まれるものもある。変化の激しい社会において、子供たちの適応能力を育成することが求められている。
- ・ 「認知能力」とともに「非認知能力」の育成は、子供が社会に出てからも重要である。学校の教育活動でも育んでほしい。
- ・ 子供たちに望む行動様式や育ちの姿を、「善の巡環」というキーワードで学校運営方針に位置付けてあり、教育ビジョンがわかりやすい。地域としても、子供たちとの関わり方を考えたい。
- ・ 西部中学校の卒業式、入学式での在校生の拍手が素晴らしい。
- ・ 働き方改革により、教員が子供たちと向き合う時間の確保が期待される。家庭・地域もそれぞれの役割を見直すことが重要である。

- ・ 教員の心にゆとりがあるのは大切である。そういう意味でも、一人一人の子供を複数の教員で担当する「チーム担任制」は、よい仕組みだと思う。
- ・ 部活動の地域展開に伴い、指導者や保護者の負担増が課題との声もある。学校において、部員数の減少等を踏まえ、保護者負担軽減のために、PTA会費等の見直し（減額）を行っていることが分かったのがよかった。
- ・ 総じて、学校運営方針はわかりやすく提示されている。また、働きやすい職場環境が整えられている。

(2) 令和8年度学校運営協議会の計画について

(3) その他

- ・ 学校運営の全体構造図（グランドデザイン）について
- ・ チーム担任制について
- ・ 地域学校協働活動について

【質疑、意見交換、情報提供】

- ・ ある高校では、高校生が地域や企業と連携して商品開発を行う活動に取り組んでいる。この取組は、地域学校協働活動の参考になると考える。
- ・ 部活動地域展開の進展に伴い、市内外の地域クラブ等に参加して活動している生徒が増加している。そのような状況下、これまでのように土日や祝日に学校行事を実施した場合、どちらかに参加できない生徒が一定数生じてしまうため、学校行事の平日開催について、保護者や地域の皆様方に周知し、理解を求めている。
- ・ 放課後の過ごし方が大きく変化している昨今の状況や保護者のニーズ等を踏まえ、スマートフォンや貴重品（お金、電子決済用カード等）の持ち込みを想定し、PTAと連携・協働して、学校内で安全に保管するための貴重品ロッカーを設置することにした。
- ・ 地域クラブへの移動手段として、AIオンデマンド交通「チョイソコうおづ」を利用している生徒もあり、その事前予約のためにはスマートフォンが必要である。学校においても、このような事情を把握しておく必要がある。

(4) 事務連絡

- ・ 第2回学校運営協議会 令和8年11月19日（木） 14時～

6 閉会の挨拶